

全空連 第693号
平成30年2月 7日

各都道府県空手道連盟理事長 殿
各競技団体空手道連盟理事(委員)長 殿
各協力団体空手道連盟理事長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有竹隆佐

平成30年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会
受講希望者の推薦について(依頼)

平素より本連盟の諸事業に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も標記講習会を実施することとなり、貴団体において今後も強化スタッフ等として継続して活動できる指導者をご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、受講希望者として公益財団法人日本体育協会へ推薦するには、公益財団法人日本体育協会の指導者養成講習会の目的及び本連盟の資格基準に基づいて、貴団体から提出された「推薦書」及び受講希望者本人の「個人調書」を本連盟が厳正に審査し推薦いたします。

また、本連盟では、昨年同様個人調書による書類の提出と、インターネットサービスによる申込の双方を受講希望者に義務付けております。

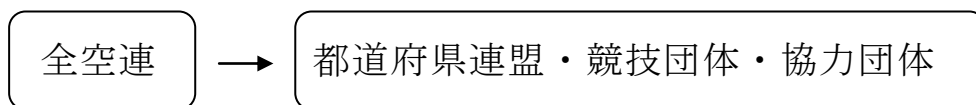
つきましては、各都道府県連盟ご担当者様に於かれましては、同封の「受講の手引き」をご熟読の上、受講希望推薦者へインターネットによる申込の案内も合わせて行っていただきますようお願い申し上げます。

注) 受講希望者から全空連のみへの直接の申込は受付けておりません。以下、「1. 申込までの流れ」をご確認いただき、必ずご所属の団体を通じてお申込みください。

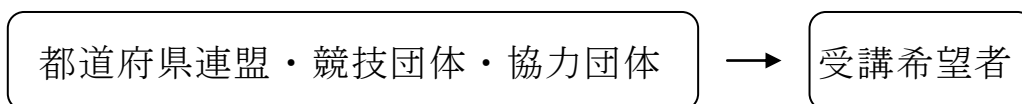
記

1. 申込までの流れ

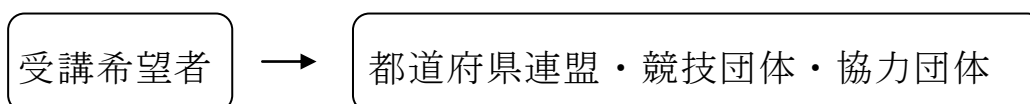
①公認コーチ・上級コーチ養成講習会受講希望者推薦案内送付(2月7日)



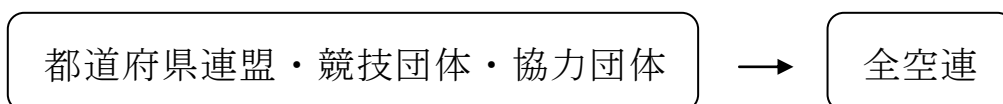
②公認コーチ・上級コーチ養成講習会受講希望者への案内



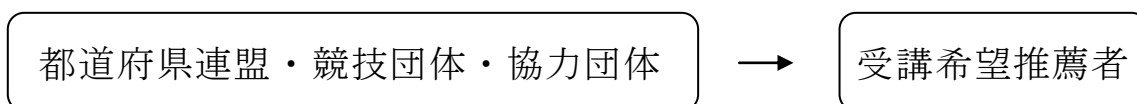
③受講希望者個人調書の作成・提出



④受講希望者推薦書及び受講希望者個人調書の提出(提出期限：3月7日)

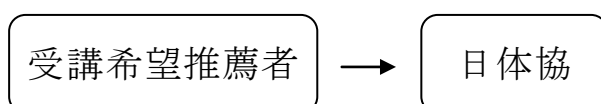


⑤受講希望推薦者へインターネットサービスでの申込案内

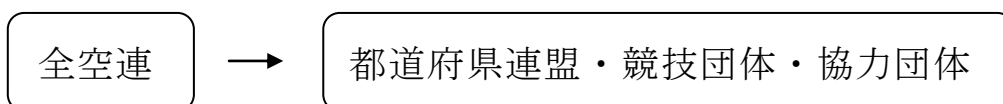


※インターネットからの申込みに必要な認証コード「h30coach」

⑥インターネットサービスでの申込(申込期限：3月7日)



⑦インターネットサービスでの申込確認・報告



2. 提出書類

(1) 受講希望者推薦書

(2) 受講希望者個人調書

★受講動機記入内容

①指導者として、現在どこでどのような立場で誰を指導しているか

②地域において、どのように有望な競技者を育成するか

★スポーツ指導者の活動に関する調査は、インターネットによる申込時に入力できるため、書類を提出する必要はございません。

3. 受講資格

以下①～③の基準を全て満たし、かつ④～⑤のいずれかを満たすもの

①公認4段以上

②満28歳以上 *年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。

③空手道歴12年以上(満15歳より数える)

④空手道上級指導員として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

※平成29年度上級指導員養成講習会修了者の申込みは不可とする。

⑤資格保有者ではないが国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

※協力団体主催の国際大会は対象外とする。

4. 提出書類の期限：

平成30年 3月7日(水) 必着

インターネット申込の期限：

平成30年 3月7日(水) 17:00まで

★推薦団体は受講推薦者にインターネットサービスによる申込方法の案内を行ってください。その際、申込に必要な認証コード「h30coach」を必ずお伝えください。

★書類提出とインターネット申込双方の手続きが必要となります。どちらか一方のみでは受講を受付できませんのでご注意ください。

★特別な事情によりインターネットの利用が困難な場合は、インターネット申込期限までに本件担当者宛までその旨ご連絡ください。

5. 別 紙

(1) 平成30年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会

「受講希望者推薦書」(全空連会員証(写)貼付書)

(2) 受講希望者個人調書(裏面：免除申請に伴う保有資格登録証等貼付書)

6. 専門科目講習会開催期日・場所(予定)

(前期)平成30年10月19日(金)～10月21日(日) 2泊3日：日本空手道会館

(後期)平成30年12月14日(金)～12月16日(日) 2泊3日：日本空手道会館

7. 注意事項

(1) 全空連の会員登録未登録者及び失効者は、受講期間中に会員登録することを条件に受講を認める。

(2) 日本体育協会空手道公認スポーツ指導者資格を失効している者は、申込時に更新のための義務研修を受講していることを条件に受講を認める。
(再登録対象者は再登録申請書を全空連に提出していること)

本件担当：指導普及課 大井 悠 矢

TEL：03-5534-1951

FAX：03-5534-1952

E-mail：y-ohi@chic.ocn.ne.jp

別表 (公認スポーツ指導者 資格取得基準)

種別	資 格 取 得 基 準			
	公認段位	年齢	空手道歴	受 講 条 件
上 級 コ ー チ	5 段 以上	32 歳 以上	15 年 以上	①空手道コーチとして指導実績があり、国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同した相当の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
コ ー チ	4 段 以上	28 歳 以上	12 年 以上	①空手道上級指導員として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②資格保有者ではないが国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ③全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
上 級 指 導 員	3 段 以上	24 歳 以上	7 年 以上	①空手道指導員資格保有者で都道府県空手道連盟が認める者。 ②資格保有者ではないが全国レベルの競技者として、また全国レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)
指 導 員	2 段 以上	20 歳 以上	4 年 以上	地域の空手道教室等において、個々の年齢・性別などに合わせ実際に空手道を指導し、都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)

注) 1) 年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。

2) 空手道歴は満15歳より数える。

3) 資格取得後は資格有効期限(4年)以内に1回以上、本連盟が主催する更新義務講習会を受講しなければならない。